

競 技 注 意 事 項

1. 本大会は2025年度日本陸上競技連盟競技規則により実施する。

2. スタートについて

TR16.5については非適応とする。但し、(16.5.1)、(16.5.2)、(16.5.3)の不適切行為が繰り返し行われたり悪質な場合にはTR16.5・TR7.2を適応する。

3. 場内司令について

特に認めた監督・コーチ・報道・選手・補助員・競技役員以外は、競技場に入ってはならない。

競技者の本部前の通行は厳禁とする。

4. 練習について

補助競技場又は雨天練習場を使用すること。

メイン競技場は7:45～8:20まで開放するが入退場は第4ゲートを使用すること。

跳躍練習および投てき練習は、競技開始前に各競技場所において審判員の指示により行なうこと。

5. 招集について

①招集はすべて本競技場第4コーナー近く(第4ゲート出て左側50m付近)で行う。

選手は、招集完了10分前には待機し、係よりアスリートビブスの点検・確認を受けること。

②各種目の招集完了時刻は、当該種目の競技開始時刻を基準とする。

招集開始時刻及び完了時刻は競技日程表に記載している。

③招集時刻に遅れた場合、当該種目を棄権したものととして処理する。

④代理人による招集は一切認めない。但し、2種目以上を同時刻に兼ねている選手やその種目にやむを得ず棄権するときは、その旨を現地の競技者係に申し出ること。

6. 県代表選考種目について

①U-16選考会種目のトラック種目は予選・決勝を実施する。

フィールド種目はトップ8方式で実施する。

決勝進出者は、男子150mは16名、女子150mは8名、1000mは12名とする。

②150mは145mで実施する。

③三段跳の踏切は、男子10m、女子8mとする。

7. アスリートビブスは、ユニホームの胸と背に確実につけること。

ただし、跳躍種目はこの限りでない。

8. 走高跳のバーの上げ方については、審判員の指示により行う。

9. 試技順はプログラム記載の順とする。

10. チーム（学校）控え場所の清掃は、監督・顧問・キャプテンの指示により確実に行なうこと。

各チーム（学校）で出したゴミは、確実に持ち帰ること。

11. その他

①個人情報の取り扱いについて

本大会に関して寄せられた個人情報は、本大会の目的以外に使用しない。

②応急処置を要する場合やその他健康上の問題が生じた場合は、競技役員に申し出ること。

なお、競技場内で起こった疾病や傷害などに対する応急処置は行うが、以後の責任は負わない。